

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2022年11月29日

事業所名: デイサービス シュシュ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	法令を遵守したスペースを確保しています。今年度からオープンデイを再開できればと考えています。	100%の方から満足いただいています。	現在の対応を継続していきます。
	2 職員の適切な配置	法令を遵守した人員を配置しています。作業療法士や言語聴覚士、介護福祉士や理学療法士が配置されています。	87.5%の方から満足いただいています。	現在の対応を継続していきます。資質向上に向けて研鑽してまいります。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	車いすでの移動に対応可能な配慮を行っています。	81.2%の方から満足いただいています。	現在の対応を継続していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	感染予防対策も含め、一日数回の清掃を行っています。	81.2%の方から満足いただいています。	現在の対応を継続していきます。開設から年月が経過しているので壁紙等の補修等を考えています。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	ミーティングやカンファレンスを実施し共有しています。		現在の対応を継続していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	法人内での評価を実施しています。		現在の対応を継続していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	月一回以上の研修を実施しています。作業療法士や言語聴覚士は職種別にも研修を行っています。		現在の対応を継続していきます。資質向上に向けて研鑽してまいります。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成		100%の方から満足いただいています。	現在の対応を継続していきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成		100%の方から満足いただいています。	
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	児童発達支援管理責任者を中心として、作成や設定を行っています。	87.5%の方から満足いただいています。	
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施		87.5%の方から満足いただいています。	
適切な支援の提供 t (続き)	5 チーム全体での活動プログラムの立案	活動プログラムのリーダーを担う職員が中心となり立案しています。		現在の対応を継続していきます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	曜日によっての違いはありますが、夏休み等の長期休暇などは運動量を確保することや課題の難易度を調整しています。		現在の対応を継続していきます。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	当事業所の活動プログラムは固定化されていますが、プログラムの内容は固定化されないように工夫しています。繰り返しの学習による定着が必要な課題に関しては固定化しているものもあります。		現在の対応を継続していきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	活動開始前に打ち合わせをすることや、業務表への記入により確認ができるようにしています。役割分担も記載しています。		現在の対応を継続していきます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	活動終了後に打ち合わせを行い、記録しています。		現在の対応を継続していきます。
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎回記録を行っています。専門職がアセスメントやモニタリングも実施しています。		現在の対応を継続していきます。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	毎回専門職がモニタリングを行い、必要な場合は児童発達支援管理責任者が計画の見直しを行っています。		現在の対応を継続していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	児童発達支援管理責任者が参画しています。		現在の対応を継続していきます。資質向上に向けて研鑽してまいります。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	必要な場合は行っています。大半は保護者を通じて行っています。		現在の対応を継続していきます。
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間の支援内容等の十分な情報共有	保護者や相談支援事業所、学校園のニーズがそろったときに積極的に行っています。		現在の対応を継続していきます。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、			
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	必要があれば行う予定です。		必要があれば行います。
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	当事業所が提供させていただく療育スタイルや、保護者のニーズから考え、今後もそういった交流や活動の共有は予定していません。	大半の方からニーズがありませんでした。	今後も予定はありません。
8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	行事等は実施していません。	大半の方からニーズがありませんでした。	今後も予定はありません。	
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	実施しています。	100%の方から満足いただいています。	現在の対応を継続していきます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	実施しています。	81.2%の方から満足いただいています。	現在の対応を継続していきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者からのご相談があった場合に支援を行っています。	50%の方から満足いただいています。	現在の対応を継続していきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	毎回の利用後に説明させていただいています。年に一回の懇談もあります。	93.7%の方から満足いただいています。	現在の対応を継続していきます。懇談もたくさんのご希望をいただきありがとうございました。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者からのご相談があった場合に支援を行っています。	87.5%の方から満足いただいています。	現在の対応を継続していきます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在は実施していません。	大半の方からニーズがありませんでした。	今後も予定はありません。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	声として挙がってこない苦情も察知して動くことができるよう努めています。記録も作成しています。	75%の方から満足いただいています。	現在の対応を継続していきます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	毎回の利用後に記録を複写してお持ち帰りいただいています。	100%の方から満足いただいています。	現在の対応を継続していきます。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月1回、活動内容等を記載したシミュレターを発行しています。	50%の方から満足いただいています。	現在の対応を継続していきます。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報記載された書類は鍵付きの書庫に保管しています。また、個人情報に係る研修も実施しています。	93.7%の方から満足いただいています。	現在の対応を継続していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各マニュアルは全職員が閲覧できるようにしており、研修も実施しています。保護者の方に閲覧してもらえる状況にはなっていません。	62.5%の方から満足いただいています。	現在の対応を継続していきます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的実施できるよう今後も取り組んでいきます。お便りに実施日を記載しています。	50%の方から満足いただいています。	現在の対応を継続していきます。
	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	虐待防止に係る研修を実施しています。		現在の対応を継続していきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束を行っていません。行わずに済むように支援を考えています。		現在の対応を継続していきます。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	利用開始時に保護者からお申し出いただいています。		現在の対応を継続していきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	報告書を作成し、全職員が閲覧できるようになっています。		現在の対応を継続していきます。

【たくさんのお褒めの言葉や感謝の気持ちをいただき、ありがとうございました。一部ご紹介させていただきます。】

- ・子どもには長く通ってほしいと思います。
- ・専門の資格を持った先生が多くて良い。
- ・連絡帳で活動内容がよくわかり、送迎時に説明があるのが良い。
- ・毎日でも通所したいぐらいです。
- ・悩んでいるときは、学校とも連携をはかろうとして下さり、本当に親身になってくださっています。